

新規
オプション
検査

脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準
「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。

喫煙

運動
不足

肥満

高血圧

偏食

脳梗塞・心筋梗塞の 将来リスクお調べします!

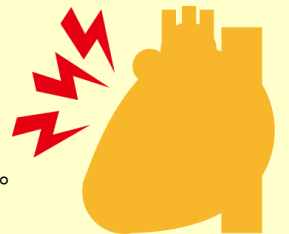
脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患。
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患。
年間「約15万人」が発症。



新しい検査で
発症危険度を
チェック!

血液検査でわかる脳梗塞・心筋梗塞の可能性

LOX-index®

【ロックスインデックス】



LOX-index®
詳細はこちらから

検査の
特徴



◎動脈硬化の原因物質を測定

血液中に隠れている動脈硬化の
原因物質の量を調べる



◎採血（約2ml）で検査可能

◎脳梗塞・心筋梗塞の
将来の発症リスクを予測

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール【酸化変性LDL】と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる【LOX-1】というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度（リスク）を予測いたします。

◎価格は13,200円（税込）

Q&A

よくあるご質問

このような方にお勧めします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っているもしくは吸っていた
- 定期的に運動をしていない



Q. 検査に食事制限などはありますか？

制限はありません。食前や食後に影響なく受診頂けます。

Q. 実際に脳梗塞になっているかわかりますか？

いいえ。実際に脳梗塞になっているかどうかを見ていただくのではなく、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかを調べるための検査です。

Q. 検査は一度だけ受ければよいの？

採血した時点の体質を見るものとなりますので、年に一度程度、健診や人間ドックに併せてのご受診をお勧めします。数値は食生活や運動の習慣によって改善することも可能です。

Q. 検査結果が悪かった場合は？

検査レポートのアドバイスに従って生活習慣などの見直しを行うことをお勧め致します。また、実際に動脈硬化が進行している可能性も高いので、必要に応じて血管の硬さやつまり具合を調べる検査の受診もお勧めします。

検査結果は、詳細なレポートでご報告致します。

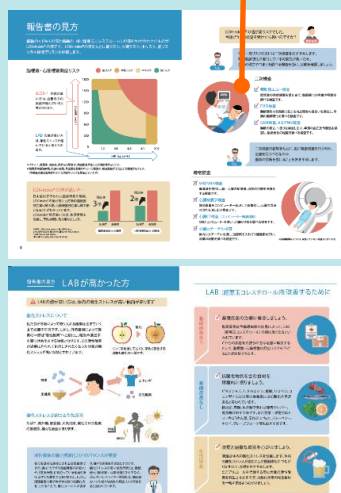
発症リスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。



過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。



生活習慣改善のためのアドバイス別冊子つき



◆予約に関する問い合わせ



独立行政法人 地域医療機能推進機構

横浜保土ヶ谷中央病院 健康管理科

☎ 045-331-1251

〒240-8585 神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1

<検査に関する注意点>

- ※ 妊娠中は受診を控えてください。(妊娠中、出産後3ヶ月以内の方は検査数値が高く出る傾向があります。)
- ※ リウマチ、熱がある場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。
- ※ 脂質異常症治療薬、抗血小板薬、降圧薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。